

2010年度後期「学生による授業評価」アンケート実施報告

「学生による授業評価」アンケート調査結果の概要を報告します。
データ分析は、集計・分析を委託した(株)教育ソフトウェアによるものです。

<調査概要>

【調査実施時期】	2011年 1月11日(火) ~ 2011年 1月24日(月)		
【調査対象】	姫路獨協大学の全学生		
【調査方法】	授業出席者に対して配付、授業時に回収		
【調査内容】	教員の授業、教員の授業姿勢、授業内容、授業満足度、受講態度の評価		
【総配付サンプル数】	25,727 枚	【回収率】	60.3 %
【調査回収サンプル数】	15,518 枚		

学部別	
外国語学部	2,519
外国語学科	1,635
ドイツ語学科	108
英語学科	225
中国語学科	83
日本語学科	378
韓国語学科	51
スペイン語学科	39
法学部	2,512
経済情報学部	3,189
医療保健学部	4,310
理学療法学科	995
作業療法学科	972
言語聴覚療法学科	729
こども保健学科	800
臨床工学科	814
薬学部	2,713

学年別	
1 年	5,167
2 年	4,385
3 年	3,372
4 年	2,052

性別	
男 性	9,370
女 性	5,926

学生区分	
学部生	14,391
留学生	818
その他	43

<学生の受講態度について>

(回答者数 = 15,518)

- 『この授業によく出席している』についての自己評価は、「はい」が96.8%と圧倒的に高く、アンケート回答者の授業の出席率の高さがうかがえる。
- 『この授業でマナーを守っている(携帯電話、私語、遅刻、中途退室)』でも、「はい」は96.9%と圧倒的に高く、アンケート回答者のマナーの良さがうかがえる。



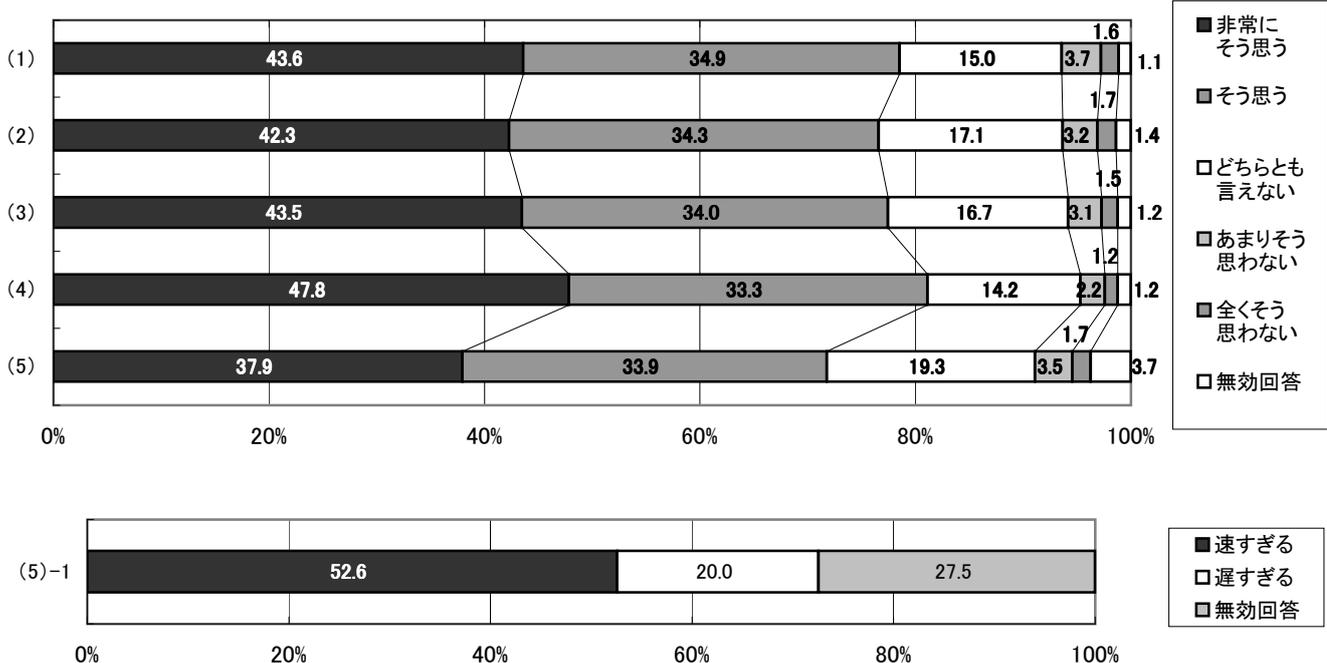
※体育科目は(1)～(3),(12)の質問文の内容を変更して実施。【()内参照】

<教員の授業に関する基本的な質問>

(回答者数 = 13,158)

- <教員の授業に関する基本的な質問>は、全設問ともに、「非常にそう」と「そう思う」と回答した人の合計が7割以上あるので、概ね満足していると言える。
- 『教員は、授業の開始・終了の時刻を守っている』という質問に対し、「非常にそう思う」と「そう思う」と回答した人の合計は81.1%であった。8割以上が『教員の時刻厳守』を高く評価している。
- 『この授業の進度は適切である』という質問に対し、「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」と回答した人の合計は5.2%であった。そのうち52.6%は授業の進度を『速すぎる』としている。

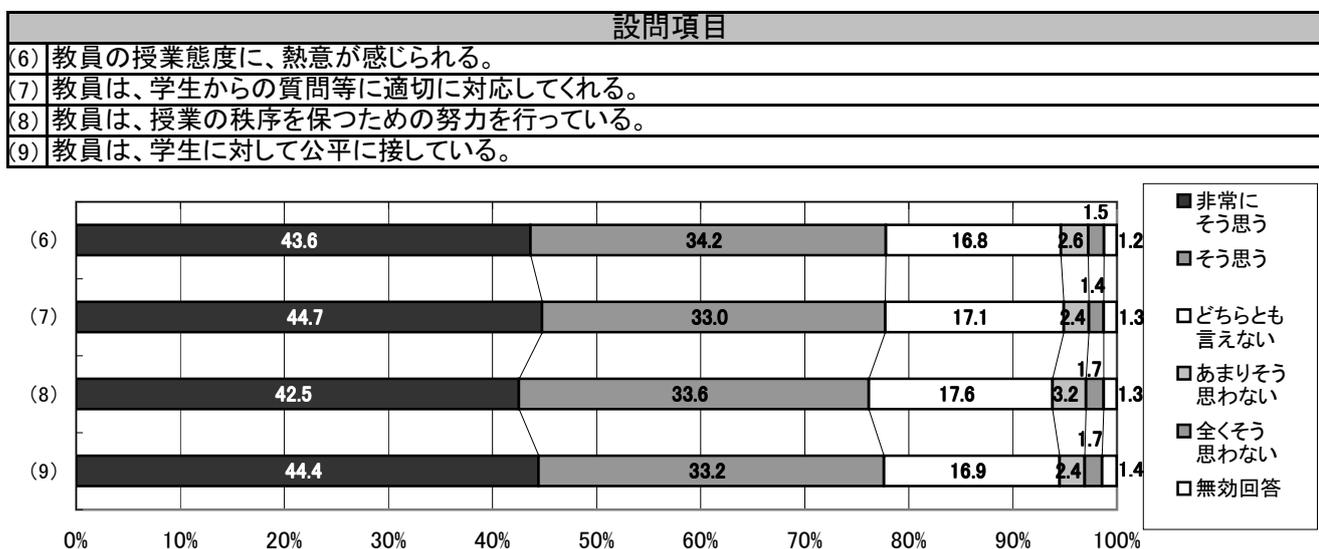
設問項目	
(1)	教員の話し方は明瞭で、授業内容がよく聞き取れる。 (教員の説明・指示の仕方はわかりやすかった。)
(2)	教員は、教材(教科書、レジュメ等)及び教育設備(ホワイトボード、パワーポイント等)を適切に活用している。 (教員は、授業での課題呈示(教材や運動の種類など)を適切に活用している。)
(3)	教員は、授業のテーマや目的を明確に示している。 (毎回、少しでも運動技術は上達している。)
(4)	教員は、授業の開始・終了の時刻を守っている。
(5)	この授業の進度は適切である。 但し、2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない を選択した場合、 (5)-1 この授業の進度は



<教員の授業に関する姿勢についての質問>

(回答者数 = 13,158)

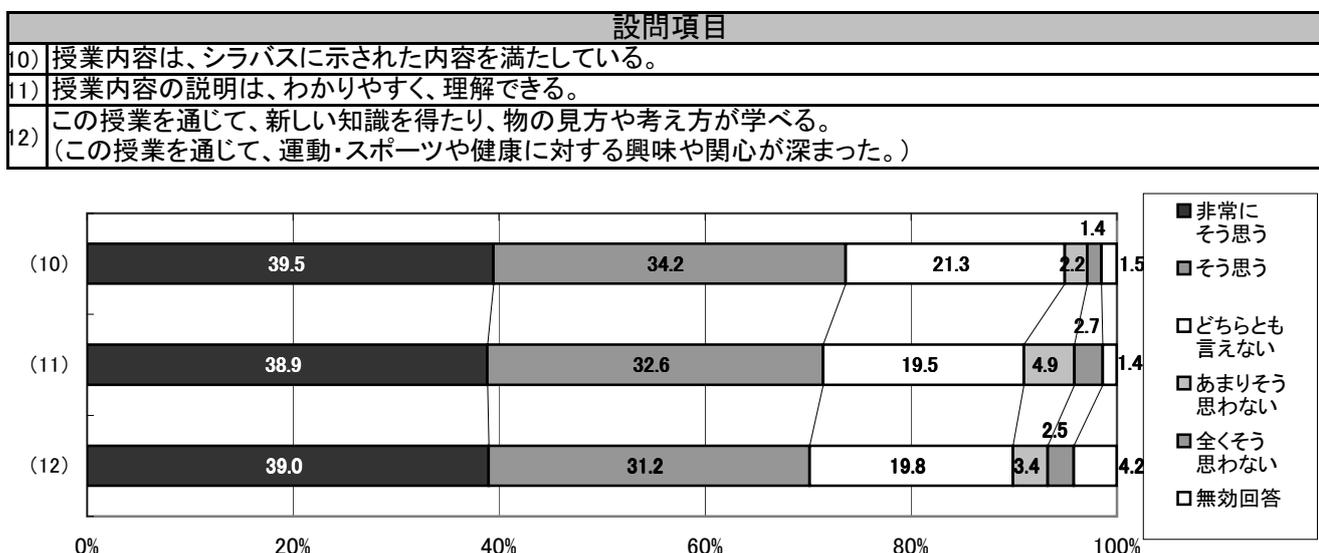
- <教員の授業に関する姿勢についての質問>は、全設問ともに、「非常にそう」と「そう思う」と回答した人の合計が75%以上あるので、概ね満足しているといえる。
- また、各設問において「全くそう思わない」と「あまりそう思わない」の合計が5%以下という事で、不満を持った学生の少なさがわかる。前期は全設問において6%前後だったので、更に満足度が高まっている。



<授業の内容に関する質問>

(回答者数 = 13,158)

- <授業の内容に関する質問>の中では、『授業内容は、シラバスに示された内容を満たしている』という質問に対し「非常にそう思う」と「そう思う」の合計が73.7%と最も高い。
- 逆に、「全くそう思わない」と「あまりそう思わない」の合計がもっとも高い設問は、『授業内容の説明は、わかりやすく、理解できる』で7.6%であった。
- ただ、全設問ともに、「非常にそう」と「そう思う」と回答した人の合計が7割以上あるので、全体的に概ね満足しているといえる。

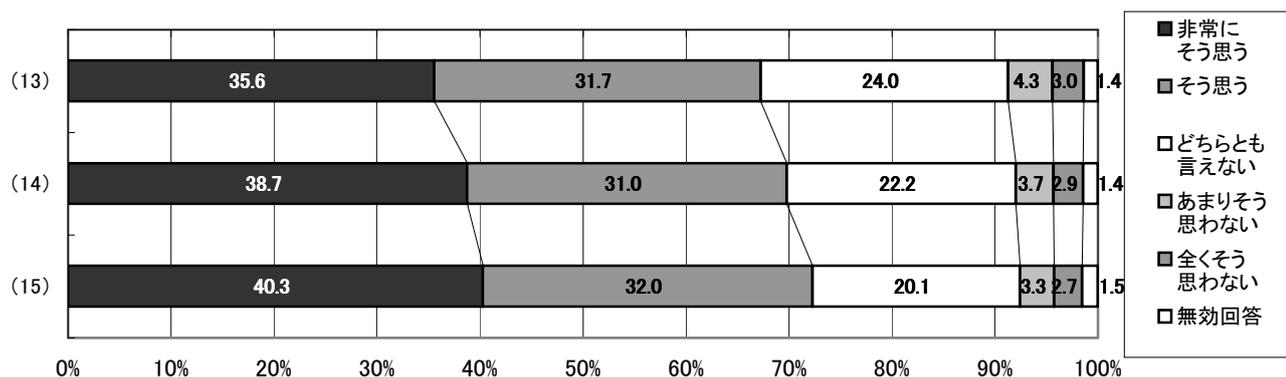


<授業に対する満足度に関する質問>

(回答者数 = 13,158)

- <授業に対する満足度に関する質問>では、『総合的に見て、この授業を受講して満足している。』という質問に対しては7割以上の学生が満足したと回答しているの、概ね満足していることがわかる。
- また、授業に対する満足度に関する質問では、全ての質問において「あまりそう思わない」「そう思わない」の回答が2010年度前期より3%以上減少し、全体の満足度が上がっていることがうかがえる。

設問項目	
(3)	この授業に触発されて、さらに学習意欲を持つようになった。
(4)	この授業を他の学生や後輩に推薦したいと思う。
(5)	総合的に見て、この授業を受講して満足している。



■データ分析

全体データについて-----

- 受講態度について
授業への出席や受講マナーは回答者の評価が高い事から、積極的に授業に参加していることを伺う事ができる。
- 教員の授業に関する質問について
教員の時間厳守に関する評価では、81.1%の回答者は時間を守っていると感じている。
授業進捗については7割近くの回答者が満足しているが、5%程度の満足していない回答者の中で5割程度は、進捗が「速すぎる」としている。逆に「遅すぎる」と回答した人は2割程度にとどまっている。
- 教員の授業に関する姿勢について
姿勢については全ての設問で75%以上の回答者が満足をしているという結果になった。
逆に満足していない回答者は、5%以下しかいないという事で、概ねの学生は満足しているという事がいえる。
- 授業内容について
授業内容については70%以上の回答者が満足という結果になった。
- 授業に対する満足度について
総合的満足度を問う設問では、72.3%の回答者が満足をしているという結果になった。前期は67.2%の回答者が満足していると回答しているため、5%程度満足度が上がっているという結果になった。